

2013年3月29日

各 位

会社名 岡谷鋼機株式会社
代表者 取締役社長 岡谷 篤一
コード番号 7485 (名証第一部)
問合せ先 企画部長 大塚 秀樹
TEL (052)204-8133

チャリティーコンサート開催について

当社は、社会貢献活動の一環として、6月28日(金)、愛知県芸術劇場コンサートホールにおいて「OKAYA CHARITY CONCERT 2013」を開催いたします。

出演者として、いずれも地元出身の角田鋼亮(指揮)、島田真千子(ヴァイオリン)、田村響(ピアノ)各氏をお迎えし、名古屋フィルハーモニー交響楽団の演奏とともにお届けいたします。

なお、入場料につきましては、地域の皆様にお気軽にご来場いただけるよう、平素の感謝の意を込め全席1,000円に設定いたしました。また入場料収入全額と、当社からのマッチングギフトを社会福祉法人愛知県共同募金会へ寄付し、地域の社会福祉向上に役立たせていただきます。

チケットは4月13日(土)より各プレイガイドにて発売いたします。多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

コンサートの概要は下記のとおりです。

記

1. 名称 OKAYA CHARITY CONCERT 2013
～ 感謝の夕べ ～
2. 開催日時 2013年6月28日(金) 18:45開演 (18:00開場)
3. 開催場所 愛知県芸術劇場コンサートホール
(名古屋市東区東桜1-13-2 地下鉄栄駅下車 徒歩3分)
4. 出演者 角田 鋼亮(指揮)
島田 真千子(ヴァイオリン)
田村 響(ピアノ)
名古屋フィルハーモニー交響楽団
5. 曲目 シューベルト: 劇音楽「キプロスの女王ロザムンデ」序曲
サン=サーンス: ヴァイオリン協奏曲 第3番
グリーグ: ピアノ協奏曲
6. 入場料 1,000円(全席指定)
7. 販売 4月13日(土)より各プレイガイドにて発売
8. 主催 岡谷鋼機株式会社
9. お問い合わせ クラシック名古屋 TEL: 052-678-5310

以上

OKAYA

CHARITY CONCERT 2013

～ 感謝の夕べ～



【ヴァイオリン】

島田 真千子



【指揮】

角田 鋼亮



【ピアノ】

田村 響

【オーケストラ】名古屋フィルハーモニー交響楽団

6/28 [金] 全席指定 1,000円
2013. 開場18:00/開演18:45
愛知県芸術劇場コンサートホール

PROGRAM

シューベルト: 劇音楽「キプロスの女王ロザムンデ」序曲
サン＝サーンス: ヴァイオリン協奏曲 第3番
グリーグ: ピアノ協奏曲

主催: 岡谷鋼機株式会社

プレイガイド

アイチケット 0570-00-5310 clanago.com/i-ticket (24時間対応・クレジット決済可)
芸文プレイガイド 052-972-0430
チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード197-132)

お問合せ: クラシック名古屋 ☎052-678-5310

4月13日(土)
一般発売開始

チケット売上金全額を社会福祉法人愛知県共同募金会を通じて、地域の社会福祉向上等に役立たせていただきます。

※未就学児のご入場はお断りします。※やむを得ない事情により、出演者、曲目が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



角田 鋼亮【指揮】

Kosuke TSUNODA, Conductor

1980年名古屋市生まれ。東京芸術大学、同大学院、ベルリン音楽大学“ハンス・アイスラー”にて学ぶ。2006年「第3回ドイツ全音楽大学・指揮コンクール」最高位、2008年「カラヤン生誕100周年記念第4回ドイツ全音楽大学・指揮コンクール」第2位、2010年「第3回マーラー指揮コンクール」で最終の6人に残る。これまでにベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ブランデンブルク交響楽団、ドレスデン州立歌劇院管弦楽団、上海歌劇院管弦楽団、東京都交響楽団、群馬交響楽団、名古屋フィル、セントラル愛知交響楽団、中部フィル、愛知室内オーケストラ、大阪交響楽団、瀬戸フィルなど指揮。著名ソリストとの共演も多い。オペラ、バレエ、ミュージカルの分野でも活躍。特に2004年シュベールのオペラ『四年間の哨兵勤務』、『サラマンカの友人達』日本初演は、「モーストリー・クラシック」誌で高く評価された。テレビと映画の「のだめカンタービレ」において、指揮指導と千秋真一役のピアノ演奏手元吹き替えを務めた。NHK名古屋「さらさらサラダ」に出演、NHKカルチャーナゴヤ教室にてマーラー全交響曲解説講座、二期会研修所の講師を務めるなど、活躍の幅を広げている。オーケストラ「KLANG FORUM」代表。

◎公式ウェブサイト <http://kosuketsunoda.com/>



島田 真千子【ヴァイオリン】

Machiko SHIMADA, Violin

東京芸術大学を首席で卒業。その後6年間ドイツでの留学生活を送り、デトモルト音楽院を修了、ドイツ国家演奏家資格を取得。これまでに、全日本学生音楽コンクール全国大会中学校の部第1位、日本モーツァルト音楽コンクール第1位、日本音楽コンクール第2位、パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール特別賞、デトモルト音楽大学DAAD賞コンクール優勝、エリザベート王妃国際コンクール セミファイナリスト、J. S. バッハ国際コンクール第5位など入賞多数。98年以来毎年サイトウ・キネン・フェスティバル松本に参加し、01年と02年には同フェスティバルのバッハ・プログラムにソリストとして出演、CDが発売されている。リサイタル開催や、国内外各地での室内楽公演でも広く活躍、名古屋フィル、セントラル愛知交響楽団の定期演奏会への出演をはじめ、ソリストに招かれることも多い。特に出身地・愛知県での活躍が認められ、06年愛知県芸術文化選奨文化賞、同年第1回名古屋音楽ベネクラブ賞、09年名古屋芸術奨励賞を受賞。これまでに、佐々木はるる、久保田良作、山岡耕彦、田中千香土、マルコリッチの各氏に師事、室内楽をアイザック・スターン、今井信子らに師事。現在NPO法人イエローエンジェルより、G. B. ガダニーニが1769年に製作したヴァイオリンを貸与されている。

◎公式ウェブサイト www.machikoshimada.com



田村 響【ピアノ】

Hibiki TAMURA, Piano

2007年10月パリで開催されたロン＝ティボー国際コンクールにおいて弱冠20歳で第1位に輝き、一躍世界に注目される。あわせてショパン、フォーレ、ラフマニノフ(協奏曲)、新曲課題の最優秀演奏者に贈られる各賞を受賞。以来、国際的な演奏活動を本格的に展開している。これまでに山形交響楽団、群馬交響楽団、NHK交響楽団、新日本フィル、東京都交響楽団、日本フィル、神奈川フィル、名古屋フィル、京都市交響楽団、大阪フィル、関西フィル、九州交響楽団、カンヌ管弦楽団、ケルン放送交響楽団などの内外のオーケストラと共演。リサイタルは国内各地のみならず、ドイツ、オーストリア、スイス、フランス、ロシア、ブラジル、エジプト、中国、台湾、ベトナムでも開催。1986年安城市生まれ。愛知県立明和高校音楽科を卒業後、18歳でザルツブルク・モーツァルト音楽大学に留学。これまでに深谷直仁、清水皇樹、クラウディオ・ソアレス、クリストフ・リースケの各氏に師事。04年デビューCD、08年「ロン＝ティボー国際コンクール優勝記念」と称した2枚目のCD、10年3枚目のCDをリリース。03年度「アオリン賞」、第14回大幸財団丹羽奨励生、(財)江副育英会奨励学生、06年第16回出光音楽賞、08年文化庁長官表彰・国際芸術部門、09年第10回ホテルオークラ音楽賞など受賞多数。



名古屋フィルハーモニー交響楽団

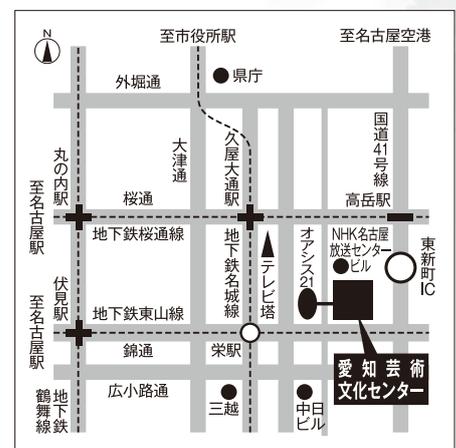
Nagoya Philharmonic Orchestra

愛知県名古屋市を中心に、東海地方を代表するオーケストラとして、地域の音楽界をリードし続けている。その革新的な定期演奏会のプログラムや、充実した演奏内容で広く日本中に話題を発信。“名フィル”の愛称で地元住民からも親しまれ、日本のプロ・オーケストラとして確固たる地位を築いている。

2013年4月より、マーティン・ブラビンズが常任指揮者に就任。多彩なレパートリーを誇る英国の実力派指揮者の就任に、全国から高い注目と期待が集まっている。現在の指揮者陣には、小林研一郎(桂冠指揮者)、モーシェ・アツモン(名誉指揮者)、ティエリー・フィッシャー(名誉客演指揮者)、円光寺雅彦(正指揮者)、川瀬賢太郎(指揮者)が名を連ねている。

楽団結成は1966年7月。1973年4月に名古屋市の出捐により財団法人に、2012年3月に愛知県より認定を受け公益財団法人となる。

シーズンごとにテーマを設け、意欲的な内容で回を重ねている「定期演奏会」をはじめ、親しみやすい「市民会館名曲シリーズ」や障がいのある方を対象とした「福祉コンサート」など、バラエティに富んだ年間約120回の演奏会を行なっている。



愛知芸術文化センター内
愛知県芸術劇場 コンサートホール

地下鉄東山・名城線「栄」駅下車
名鉄瀬戸線「栄町」駅下車